



創造・感謝・勤労

# 飛 幡 中

2019年度

北九州市立飛幡中学校 学校通信

令和2年1月24日 No. 21

発行責任者 校長 池 浩幸

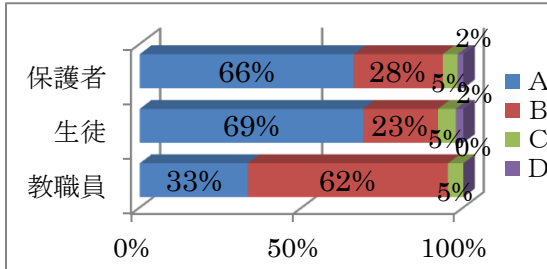
学校所在地 戸畑区小芝一丁目8番20号

TEL093-882-3652 FAX 882-3618

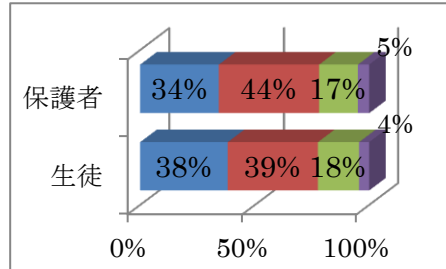
【令和元年度意識調査(生徒・保護者・職員 アンケート)の結果がまとまりました。ご協力ありがとうございました。】

今年度も2学期末に、学校アンケートを行いました。保護者の皆様にも、保護者会にてたくさんの方々にご協力していただきました。校舎内も落ち着いた環境が整い、穏やかな雰囲気になってきた飛幡中にも、まだまだ様々な課題があります。すぐに解決できないものもありますが、少しでも前向きになるよう、取組みを続けています。また時折、地域や保護者の方々のあたたかいお言葉がとても励みになっています。職員一同感謝しております。今後とも、本校教育活動にご理解とご支援を宜しく  
※ A→そう思う B→大体そう思う C→あまり思わない D→全く思わない

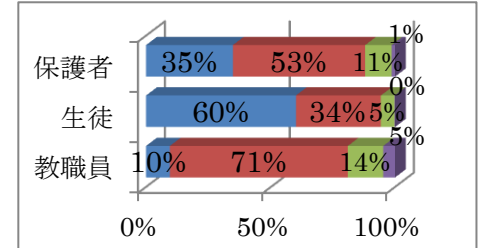
1. 毎日楽しく安心して学校に通っている。



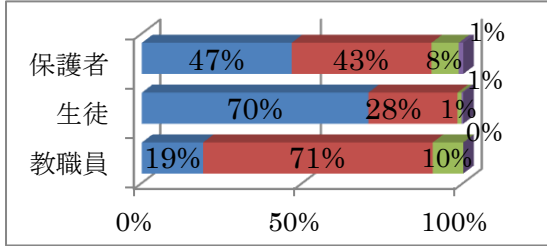
2. 学校のことを保護者とよく話している。



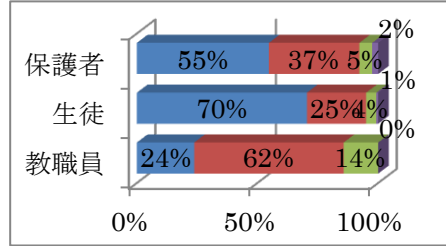
3. 礼儀正しいあいさつや身だしなみ等基本的な生活習慣が身についている。



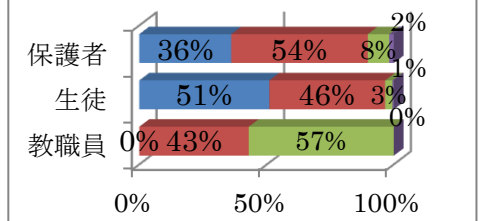
4. 学校生活のきまりをよく守っている。



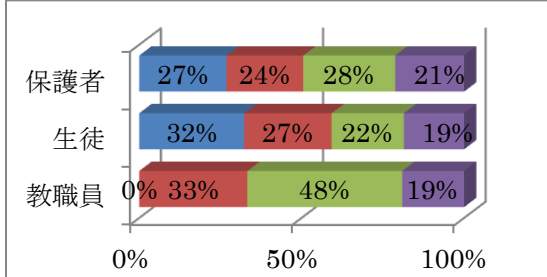
5. 好ましい友人関係を築いている。



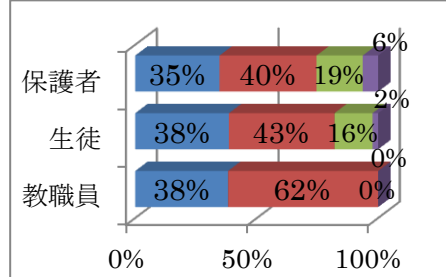
6. 相手の気持ちを考えた言葉遣いや行動ができる。



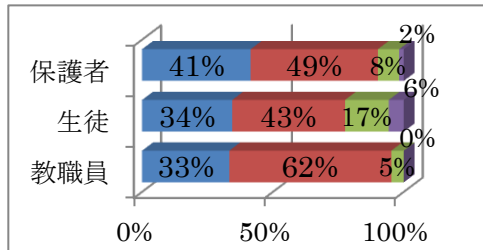
9. 1日1時間以上の家庭学習に取り組んでいる。



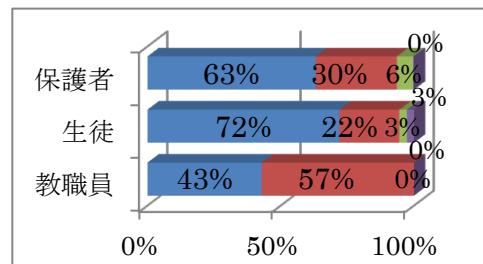
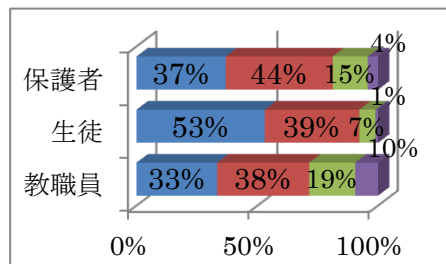
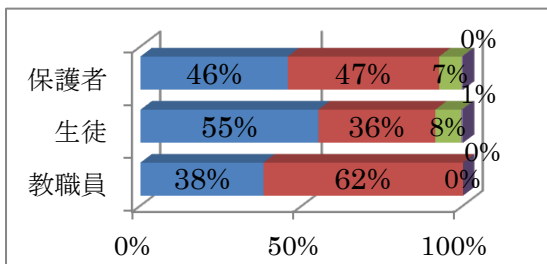
10. 落ち着いた雰囲気授業ができています。



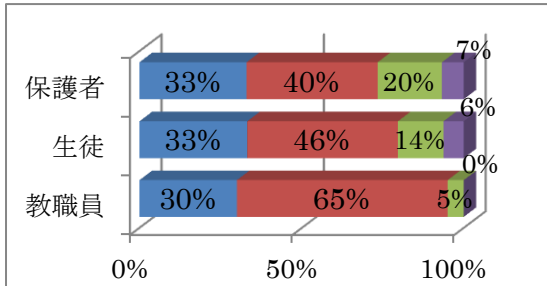
11. 一人一人に目を向け良いところを認めている。



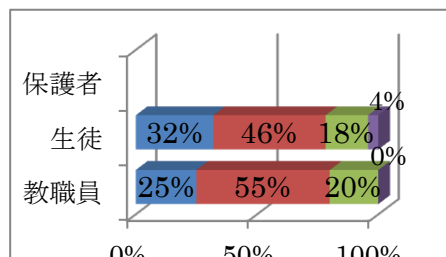
12. 施設や設備などの教育環境の整備に努めている。 14. プリントや通信等から学校の様子が分かる。(知らせている) 16. 学校行事は充実している。



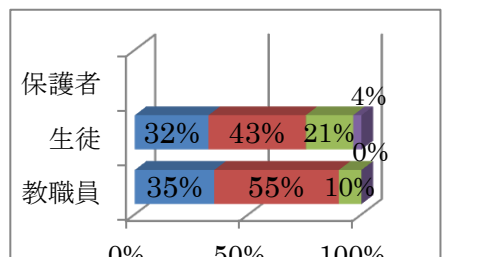
17. 授業はわかりやすい。(指導工夫改善に努めている)



20. 話し合う活動を通じて考えを深めたり広げたりすることができている。



21. 授業の最後にまとめ・振り返り活動を行っている。



【 3年生に！（辛いとき、苦しいときに思い出してください。） 】

## 時を待つ心

何ごとをなすにも時というものがある。時―それは人間の力を超えた、目に見えない大自然の力である。いかに望もうとも、春が来なければ桜は咲かぬ。いかにあせろうと、時期が来なければ事は成就<sup>※</sup>せぬ。冬が来れば春は間近い。桜は静かにその春を待つ。それはまさに大自然の恵みを心から信じきった姿といえよう。わるい時がすぎれば、よい時は必ず来る。おしなべて、事を成す人は必ず時の来るのを待つ。あせらず、あわてず、静かに時の来るのを待つ。時を待つ心は、春を待つ桜の姿といえよう。だが何もせず待つことは僥倖<sup>※</sup>を待つに等しい。静かに春を待つ桜は、一瞬の休みもなく力をたくわえている。たくわえられた力がなければ、時が来ても事は成就<sup>※</sup>しないであろう。

時を得ぬ人は静かに待つがよい。大自然の恵みを心から信じ、時の来るのを信じて、着々とわが力をたくわえるがよい。着々とわが力をたくわえる人には、時は必ず来る。時期は必ず来る。

待てといわれればなおあせるのが人情である。だが、自然の理はわがままな人情には流されない。冷たいのではない。静かに時を待つ人には、あたたかい光を注ぐのである。お互いに時を待つ心を養いたい。

(PHPより)

- ※ 成就（じょうじゆ）・・・物事を成し遂げること。また、願いなどがかなうこと。
- ※ 僥倖（ぎょうこう）・・・思いがけない幸い。偶然に得る幸運。